

笹間の風

一月十七日(水) 始業式

三学期の始まりです。

広報「はなまき」の方が大谷翔平選手のグローブについての取材に来ていました。校長室で話をしていたのですが、子どもたちが始業式のために体育館に移動したことに気づきませんでした。そのくらしい静かに移動していました。体育館に行くと、始業式が始まる数分前に静かに整然と並んでいました。素晴らしい三学期の始まりと感じました。



始業式では、初めに、二年堀田咲美さんから「冬休みの思い出と三学期のめあて」の発表がありました。

「わたしの冬休みの思い出は、東京に行っ

たことです。はじめにデイズニーシーに行きました。ソアリンという乗り物が、世界を旅している感じで、とても楽しかったです。つぎにデイズニーランドに行って、三つのジェットコースターに乗りました。

わたしが一番好きだったのは、スペースマウンテンです。暗い中、物にぶつかりそうなスリルを味わいました。学問の神様の湯島天満宮という神社にも行って、お参りしました。勉強をがんばれるようお願いします。だから、わたしの三学期のめあては、勉強です。算数のかけ算を完璧にして、テストでいい点数がとれるようにしたいです。そして、休まず元気に学校に来たいです。」



校長からは次のように話しました。「明けましておめでとございます。四つお話しします。一つ目です。おめでとございます。とは言いましたが、元日一月一日に大変な災害がありました。北陸地方で起きた大きな

地震です。岩手にいても揺れを感じるほどの大きな地震でした。犠牲になられた人たちもたくさんいました。そして、一月一日の地震の時だけでなく、今も自分の家に戻れなかったり、不便な生活をしなければならなかったりしている人たちがいます。今週から寒くなり雪が降り始めました。

二つ目です。来年度は、笹間第一小学校の百五十周年の年です。「笹間第一小学校はステキな学校ですよ。」ということを知らせていきたいと思っています。ステキな学校って、どんな学校でしょう。学校って、なんのためにあるかというところ、ここにいるみんなが成長するためにあります。みなさんが成長してどんな風だとステキなんでしょう。「自分はこんな風になる。というのがあれば、目指しやすいかなあ。」と思っています。それも考えてみてください。

三つ目です。ニュースで、もう知っていると思いますが、昨年暮れ、大谷翔平選手からプレゼントされたグローブが大谷

選手からのお手紙と共に笹間第一小学校にも届きました。手紙の最後に「野球しようぜ。」と書いてありました。「かっこいいなあ。」と思いました。始業式の後に紹介します。

四つ目です。三学期は、短い学期です。四十日くらいです。短いですが、次の学年や次の学校に向かう大切な学期です。ぜひ、一年間の学習の復習をしたり、次の学年へのところがまえを固めたり、自分にとって、どうすることがいいことなのか、考えて動く学期にしてほしいと思います。」

式のあと、教務主任の根澤先生と六年生から大谷選手からのグローブの紹介がありました。全国大会に行った「花巻オウル」の六年生たちです。

柴田銀丸さんが大谷選手からの手紙を紹介しました。そのあと、小原峻雅さんと照井優斗さんとで、そのグローブを使ってキャッチボールをして見せました。来週から各クラスでグローブをみんなで見たり触ったりしたあと、代表委員会等



で使い方について考えていくことになっています。

一学期終業式

十二月二十二日(金)

冬休みに入る前の終業式では、校長からは、長い二学期にはたくさん行事や活動の中から学んだことが多いと思うが、学校で一番多くの時間を過ごした授業ではもっとたくさん学んだこと。冬道は凍っていたり、雪降りで見づらかったり危ない時があるから、交通事故には気をつけることを話しました。

「二学期の思い出と冬休みにがんばりたいこと」を三年高屋亜朱美さんが発表しました。

「わたしが心にのこっている二学期の思い出は二つあります。一つ目は、陽道先生が教育実習で三年教室に来たことです。一番楽しかったのは、いっしょに体育をしたことです。わたしたちにバスケットボールを教えてくださいました。体育以外にも、国語や算数、図工などの学習もしました。図工では、くぎのうち方を教えてくださいました。社会科見学にもいっしょに行けて楽しか

ったです。二つ目は、道の駅でサツマイモ販売をしたことです。さいしょは、お客さんがくるかなあとふあんなきもちでいっぱいでした。でも、一人目のお客さんが来て、ふあんな気持ち

はなくなりませんでした。つきつきとお客さんが来て、サツマイモがたくさん売れました。わたしが一番がんばったことは、大きな声で、「いらっしやいませ。買い物ついでにきてください。」などと、声をかけることです。それから、商品をならべて、「三こ入りは三百円ですよ。」など、商品について教えることもがんばりました。お店をやってみて、お客さんがいっぱいきてうれしかったです。冬休みにがんばりたいことは、家の手つだいです。わたしは、雪かきを手つだいます。理由は、いつもお母さんやお父さんがたいへんそうにやっていると、かまくらを作ることです。かまくらに入って中で遊びたいです。」

